

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	各務原市立鵜沼第三小学校		
実 施 期 間	平成25年11月6日(水)、11月8日(金)		
実 施 概 要	〔11月6日(水)〕 ・荒れた地元の山の再生活動に取り組んでいる、校区のボランティア団体の方々に支援していただき、6年児童は1年間育ててきたドングリの苗を山に植林した。 〔11月8日(金)〕 ・団体の方々から学校周辺の山のナラ枯れの状況や山を守ることの大切さの話を聞いた。その後、4年児童は持ち寄ったドングリの実をポットに植え、世話の仕方を教えていただいた。		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	0 人	計 15 人
	地域関係者	15 人	
実 施 状 況	○本校の校区のほとんどは昭和40年代から山を切り開いて造成された団地である。約1000世帯を小高い山が囲んでいる。この山ではナラ枯れが広がり、約10年前から校区の住民有志が整備を続け、山の再生に取り組んでみえる。このボランティア団体が「みどりのまちづくり会」である。 ＜11月6日(水) 5、6時間目＞ ○6年児童79名は、学校から近い新鵜沼南公園近くの山中に移動し、1年間世話をし育ててきたドングリの苗を植林した。 ＜11月8日(金) 5、6時間目＞ ○4年児童73名は会員と一緒に、学校周辺の山におけるナラ枯れの状況や山を守ることの大切さを学習した。その後、持ち寄ったり、会員の皆さんが用意してくださったりしたドングリをポットに植え、世話の仕方を学んだ。		
成 果 及 び 課 題	・児童の中には「ドングリから芽が出てやがて大木になること」に驚く者がいた。また、初めて団地のそばの山に登り、枯れている木々を目にした児童も多くいた。そして、みんなで山の再生をしていくことの大切さを感じていた。 ・その様子に「みどりのまちづくり会」の会長さんは、「子どもたちが山を好きになってくれるきっかけになれば」とうれしそうに思いを語っておみえだった。また、「これからも小学生との交流や一緒になっての活動をしていきたい。」と会員の皆さんが感想を述べてみえた。 ・子どもたちもふだんできない体験にうれしそうで、学校としても、大切な教育活動として継続していきたいと考えている。		